



九州経済国際化推進機構

平成27年度事業報告

平成28年4月27日

九州経済国際化推進機構－平成27年度事業－

国内事業	情報提供・発信	<ul style="list-style-type: none"> ◆九州情報の対外的な発信(HP・WEB広報、「PROFILE OF KYUSHU」、「外資系企業誘致ガイドブック in 九州」(九州のビジネス環境)) <通年> ◆管内企業への情報提供(海外情報セミナー、「海外ビジネスサポートブック」) <通年>
	産業交流	<ul style="list-style-type: none"> ◆ベトナム関係機関連絡会議(福岡市) <7月23日> ◆台湾投資・ビジネス拡大セミナー(福岡市) <9月29日> ◆台湾バイヤー招聘事業(福岡市、熊本市) <10月7日～8日> ◆ベトナム投資セミナー(福岡市) <11月17日> ◆海外バイヤー招聘事業(熊本) <11月18日～19日> ◆海外展開支援施策説明会(管内各県) <7月、2月> ◆マレーシア投資開発庁(MIDA)とのMOU締結式(大阪市) <11月25日>
	投資促進	<ul style="list-style-type: none"> ◆上海投資ミッション受入 <6月14日～17日>
	グローバル人材	<ul style="list-style-type: none"> ◆留学生交流会フェア等(大分県) <2月16日> ◆SNSを活用した人材マッチング事業 <通年>
国外事業	産業交流	<ul style="list-style-type: none"> ◆第14回環黄海経済・技術交流事業(釜山広域市) <11月3日～5日> ◆第22回九州・韓国経済交流会議(釜山広域市) <11月3日～5日> ◆台湾漢神アリーナ商談会(台湾高雄市) <平成28年2月3日> ◆九州・ベトナム経済交流ミッション <平成28年2月21日～26日>

平成27年度 事業スケジュール (交流事業を中心に抜粋)

● 国内 ■ 海外

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
環黄海								■ 環黄海経済・技術交流会議@釜山				
韓国								■ 九州・韓国経済交流会議@釜山				
中国(上海)			● 上海投資ミッション受入@福岡									
台湾						● 投資・ビジネス拡大セミナー@福岡	● バイヤー招聘事業@福岡、熊本				■ 漢神アリーナ商談会@台湾	
ベトナム				● 関係者連絡会議@福岡				● 投資セミナー@福岡				● 経済交流ミッション
マレーシア								● マレーシア投資開発庁(MIDA)とのMOU締結式@大阪				
観光・物産フェア、海外バイヤー招聘							● 九州輸出商談会@熊本					
海外展開支援施策普及・広報	← ● 施策説明会@九州各県 ● 施策説明会@福岡 →											
人材交流事業								● 交流セミナー@大分	← ● SNSを活用した人材マッチング事業 →			
機構・企画運営	● 幹事会	● 総会					← 会員アンケート →	● 幹事会	← 次年度事業について各県等関係機関との事前調整 →			

(1) 情報提供・発信事業

データ収集、情報提供、情報発信、広報

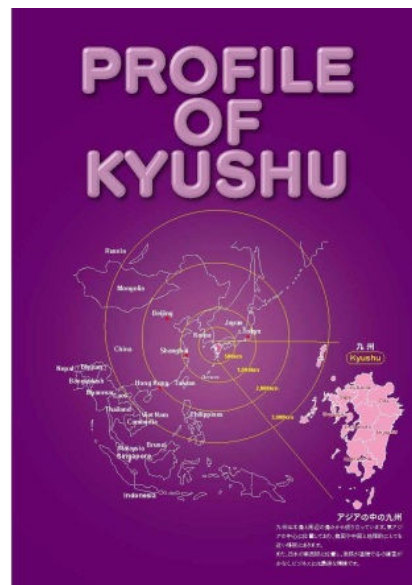
- ウェブサイトの改訂作業を実施(H27年10月1日)。以降、掲載情報を随時更新。
- 九州観光推進機構等と連携し、九州の経済データや観光情報等を紹介する「PROFILE OF KYUSYU(日本語、英語、中国語、韓国語)」の改訂作業を実施(H28年3月)。
- 企業の海外展開を支援するため、国や自治体、関係機関の相談窓口や海外ビジネス支援制度等をまとめた「海外ビジネスサポートブック」を作成。

■ 九州経済国際化推進機構ウェブサイト

URL <http://www.kyushu-kei.org/>



■ PROFILE OF KYUSHU



■ 海外ビジネスサポートブック



情報発信・広報事業(メールマガジン)

○メールマガジン「海外ビジネスサポート通信」を週1回配信。JETROや中小企業基盤整備機構など関係機関との協力のもと、海外展開に係るイベントや支援施策の情報を提供。

○受信登録者数 1,893名(H28年3月末現在)

平成27年度メールマガジン発行状況

発行月	配信回数	記事件数	H28年3月末現在				
			内 訳		お知らせ	トピックス	
			セミナー等	説明会			公募
4月	4	23	10	2	2	9	0
5月	5	27	16	2	1	8	0
6月	4	26	10	4	0	11	1
7月	5	38	8	7	0	22	1
8月	5	44	25	2	0	17	0
9月	4	36	17	2	0	17	0
10月	4	29	13	3	0	13	0
11月	6	25	12	3	0	10	0
12月	4	26	10	2	0	11	3
1月	3	38	18	4	0	16	0
2月	5	42	15	3	6	18	0
3月	7	26	10	1	0	15	0
累計	56	380	164	35	9	167	5

参考:配信回数56回、配信記事件数380件(H28年3月末現在)

(注)セミナー等には、ミッション、商談会、見本市、展示会、シンポジウム、交流会、研究会、研修を含む

(2) 産業交流・販路開拓支援事業

環黄海地域等東アジアとの経済交流会議

- 中国、韓国 of 中央政府や経済団体と協力し、環黄海圏等の産業・技術交流や経済交流を図るため各会議を開催。

九州経済国際化推進機構、九州経済産業局、九州経済連合会が有する国際交流スキーム

環黄海経済・技術交流会議	九州・韓国経済交流会議	九州・中国産業技術協議会
(2001(H13)年～毎年持回り開催) 過去13回開催	(1993(H5)年～毎年交互開催) 過去21回開催	(1991(H3)年～開催) 過去13回開催
【構成】 ◇中国: 商務部、自治体、大学等 ◇韓国: 産業通商資源部、経済団体、自治体、大学等 ◇九州: 九経連、九州経済局、自治体、経済団体、大学等 【内容】 ビジネスフォーラム、産学官連携学長フォーラム、三国局長会議等	【構成】 ◇韓国: 産業通商資源部、経済団体、自治体等 ◇九州: 九州経済局、九経連、自治体、経済団体等 【内容】 ○ビジネスモデルの提案・事例発表、商談会 等	【構成】 ◇中国: 科学技術部、科学技術交流中心等 ◇九州: 九経連、九州経済局、自治体、経済団体等 【内容】 ○テーマを設定した科学技術フォーラム、交流会 等

【平成26年度】
第13回 環黄海経済・技術交流会議

九州（長崎県）

【平成27年度】
第14回 環黄海経済・技術交流会議

韓国（釜山広域市）

【平成27年度】
第22回 九州・韓国経済交流会議

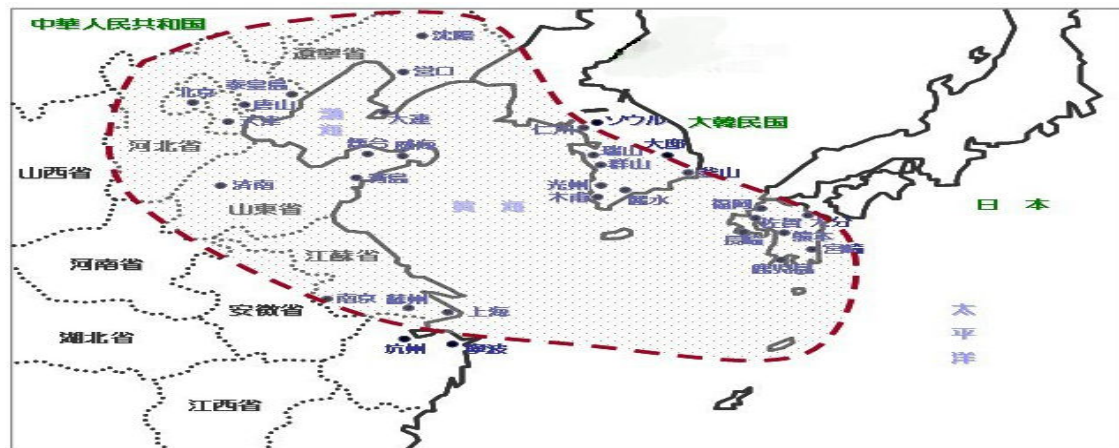
韓国（釜山広域市）

第14回 九州・中国産業技術協議会

調整中

*** 環黄海地域:**

上海から大連、仁川から釜山に至る中国・韓国沿岸部及び九州からなる黄海を取り巻く地域経済エリア。同地域の人口は約4億人(全世界の約6%)。GDPは全世界の約5%に達し、ASEAN(同2.3%)を上回る水準に達する。



第14回 環黄海経済・技術交流会議(釜山会合)

- 第14回会議は、環黄海地域の中でも最も九州と近接している韓国・釜山広域市で開催。
- 「日中韓経済共同体の形成に向けた協力方案」について「医療・バイオ、新・再生エネルギー、人材育成」等をテーマに議論。

- 日時: 2015年11月3日(火)～5日(木)
- 場所: 大韓民国 釜山広域市 「ロッテホテル釜山」
- 主催: 【日本】九州経済国際化推進機構、九州経済産業局、(一社)九州経済連合会【韓国】産業通商資源部、(社)韓日経済協会【中国】商務部
- 参加者数(見込): 約300人(日本75人、韓国150人、中国75人)

■環黄海ビジネスフォーラム

[日時] 11月4日(水) 9:00～14:00

[会場] ロッテホテル釜山 3階 Crystal Ballroom III

[内容] 東アジア経済共同体の形成と韓中日産業内の分業

1) 九州・韓国 代表挨拶(各5分)

2) セッションⅠ 医療・バイオ分野

(株)安川電機 ロボット事業部バイオメディカル事業統括部
バイオメディカル技術部長 村井 真二 氏 『バイオメディカル事業の取組み』

※韓国、中国より1者ずつ講演

3) セッションⅡ 産業団地・物流分野

日本通運(株)第一営業部専任部長 自動車・自動車部品担当 田中 敦 氏

『Wライセンスシャーシを活用したシームレス物流の現状と将来展望について』

～日中韓シャーシ相互通行実現に向けて～

※韓国、中国より1者ずつ講演

4) セッションⅢ 新再生エネルギー分野

九電みらいエナジー(株) 取締役 企画本部長 寺崎 正勝 氏
『洋上風力発電を中心とした海洋エネルギー事業の課題』

※韓国、中国より1者ずつ講演

5) 総括・閉会



釜山新港／全景



映画の殿堂

■環黄海経済・技術交流会議 本会議

[日時] 11月4日(水) 15:00～18:20

[会場] ロッテホテル釜山 3階 Crystal Ball Room I、II

[内容] 韓中日経済共同体の形成に向けた協力方案

- 1) 3国 代表挨拶(各5分×3人)、開催地の挨拶
- 2) ビジネスフォーラム、学(総)長フォーラム総括
- 3) 3国 協力提案の発表

- ・九州側①: 「環黄海地域における『木材産業』での連携」
一般社団法人 九州経済連合会 常務理事 平井 彰 氏
- ・九州側②: 「BEXCO(釜山コンベンションセンター)とのMOUの締結について
～環黄海経済交流に向けた日本・韓国におけるMICE交流～」
公益財団法人 西日本産業貿易コンベンション協会
事務局長 岩田 和晶 氏

4) 3国共同研究調査結果の中間発表

- ・九州側: 公益財団法人九州経済調査協会 常務理事 田代 雅彦 氏

5) 環黄海経済・技術交流大賞の表彰式

- ・九州側①(企業等法人・個人部門)
第一施設工業(株) 代表取締役 篠原 統 氏
- ・九州側②(地方公共団体・経済団体部門)
九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ(K-RIP) 会長 鶴田 暁 氏

6) 次回開催地の紹介(中国)

7) 全体総括、閉会

「環黄海経済・技術交流大賞」とは

環黄海域の更なる経済発展のため、「第13回環黄海会議(長崎会合)(2014年11月)」で九州経済産業局が提案し、2015年7月に創設。同地域内で先進的・模範的な取組を行う地方公共団体、経済団体や企業等を三国共同で表彰。日本(九州)、韓国、中国の三国共同による経済分野での表彰制度の創設は初めてとなる。



第14回 環黄海経済・技術交流会議(釜山会合) 日程概要

(日程) 2015年11月3日(火)～5日(木)

(場所) 大韓民国 釜山広域市 ロッテホテル釜山

(全体テーマ) 医療・バイオ、新再生エネルギー、人材育成

日時	11月3日(火)	11月4日(水)		11月5日(木)	
AM	9:30 結団式 (KE784) 11:05 福岡発 12:00 釜山着 九州代表団IN	9:00-14:00 環黄海 ビジネス フォーラム	9:30-12:00 三国 政府間 局長会議 12:30-14:30 三国研究 機関WS	9:00-14:00 学長 フォーラム 環黄海 産学官 9:00-17:30 九韓 ビジネス 商談会 (併催) 先進機器 商談会 人材採用 相談会	9:00-15:00 産業視 察 (KE797) 17:55釜山発 18:45福岡着 九州代表団 OUT
PM	15:00-18:00 第22回 九韓会議 VIP夕食会 事務会合	15:00-18:20 環黄海 本会議 19:00-20:30 開催地主催 歓迎レセプション			

九州・韓国経済交流会議の概要

<目的・趣旨>

- ・九州と韓国が、中小企業を中心に、それぞれが有する資金、技術、人材等の地域資源を相互補完し、貿易、投資及び産業技術の交流拡大と地域間交流を促進。
- ・1993年より毎年交互に開催。九州と韓国の経済交流を推進する公的機関や自治体、民間団体等が相互に協力提案し、合意したものについて共同で実施。
- ・2014年に「九韓会議見直し検討委員会」を設置。①二国間協議スタイルによる本会議の開催、②商談会の拡充、③環黄海会議との原則同時開催(環黄海会議が中国開催の場合のみ単独開催)に変更。

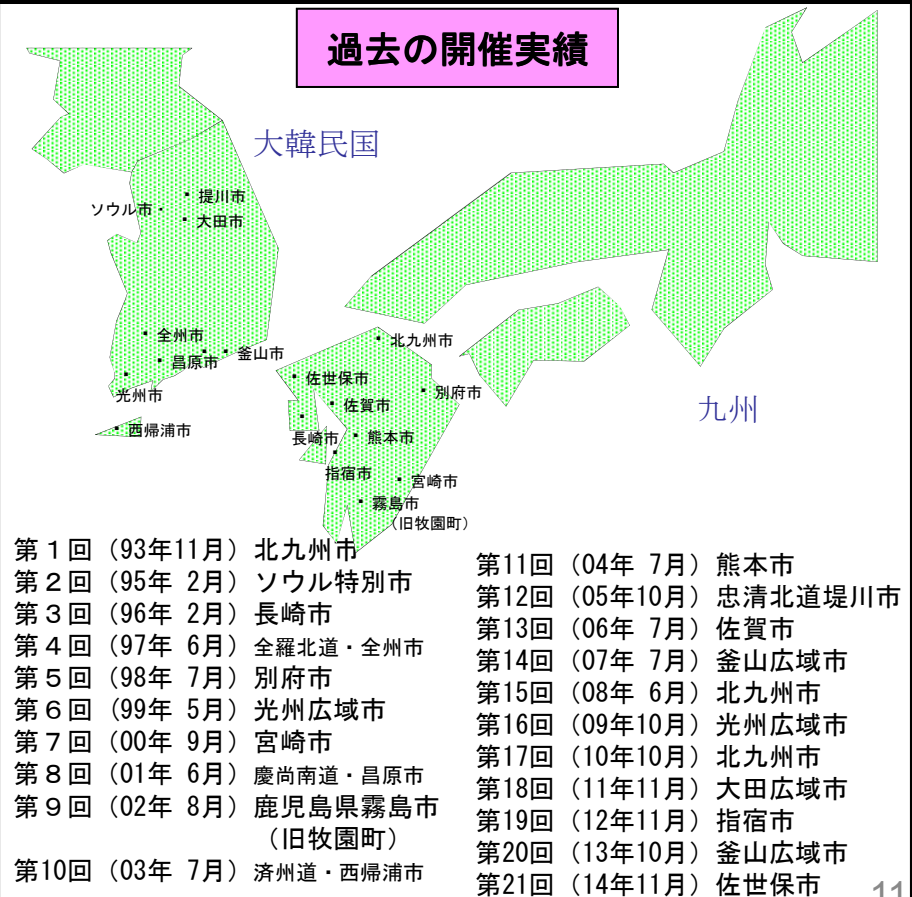
<メンバー構成>

- 九州側／代表：九州経済産業局長
九州経済国際化推進機構(事務局：(社)九州経済連合会、九州経済産業局)ほか
※2009年度より、事務局を九州経済国際化推進機構へ一本化(以前は、九州・韓国経済交流会議運営委員会)
- 韓国側／代表：産業通商資源部通商協力局長
産業通商資源部、自治体、韓日経済協会、韓日財団ほか

<これまでの主な成果>

- ◇環境・リサイクル、IT等分野での地域間ビジネス連携
両地域の企業集団同士で交流促進等に関するMOUを締結し、ミッション派遣や共同事業等を実施。
- ◇九州・韓国ビジネスマッチング事業
一般社団法人九州日韓経済交流会が財団法人韓日産業・技術協力財団、KJ—KNOCK(韓国大田地域の企業集団)及び東南圏韓日経済交流会(釜山・蔚山・慶南の企業集団)とビジネス交流に関するMOUを締結し、相互ミッション派遣や商談会を開催。
- ◇人材育成への協力
NPO法人新アジア人材・技術協力機構と(社)韓日人材・技術協力機構が共同でグローバル人材育成のため、韓国東亜マイスター高校と九州の北九州高専及び久留米高専との交流を促進。

過去の開催実績



第22回九州(日本)・韓国経済交流会議(釜山会合)

- 第22回会議は、九州との交流が盛んな韓国第2の都市・釜山広域市にて開催予定。
- テーマは、「新たな50年に向けた日(九州)・韓共同繁栄の時代へ～日(九州)・韓グローバル・ヘルスケア協力モデルの開発～」。

<本会議>

- 日時：2015年11月3日(火) 15:00～18:00
- 場所：ロッセホテル釜山 3F Crystal Ballroom III
- 主催：【日本】九州経済国際化推進機構、九州経済産業局、(一社)九州経済連合会、(一財)九州地域産業活性化センター、(一財)日韓産業技術協力財団
【韓国】産業通商資源部、(社)韓日経済協会
- プログラム(案)：同時通訳

時間	プログラム	内容及び発表者
15:00	開会	司会：韓日経済協会
15:00 ～15:10	開会挨拶	(韓) 産業通商資源部 通商協力局長 (日) 岸本 吉生 九州経済産業局長
15:10 ～15:50	基調報告	(韓)(仮)韓国(釜山)医療観光の現況と両国の経済協力方向の提案 (日)九州ヘルスケア産業推進議会(HAMIQ)の取組について 九州ヘルスケア産業推進協議会(HAMIQ) ヘルスケアサービス部会長 有江 勝利 氏 (正興ITソリューション(株) 代表取締役社長)
15:50 ～17:10	両国ビジネスモデル提案・事例発表	(韓) 15:50～16:10 グローバルヘルスケア産業の活性化方案 －韓・日両国の協力構築方案を中心に－ (社)新アジア産学官協力機構理事 ユン大学教授 ヤン・ジョン 氏 (日) 16:10～16:30 パナソニックの介護事業 ～よりそう、ささえる パナソニックのエイジフリー～ パナソニック(株)エコソリューションズ社エイジフリービジネスユニット 事業推進グループグループマネージャー 齊藤 裕之 氏 (韓) 16:30～16:50 韓国バイオ医薬産業の現況及びグローバル協力事業の推進事例 (財)春川バイオ産業振興院 企業支援室 マーケティングチーム チーム長 パク・ドンオ 氏 (日) 16:50～17:10 メディポリスの国際交流 (一財)メディポリス医学研究財団 メディポリス国際陽子線治療センター長 菱川 良夫 氏
17:10 ～17:40	質疑応答、議論	
17:40 ～18:00	両国代表総括	(韓) 産業通商資源部 通商協力局長 (日) 岸本 吉生 九州経済産業局長

<九韓ビジネス商談会>

- 日時：2015年11月4日(水)9:00～17:30
- 場所：ロッセホテル釜山 42F Bellevue、Astor
- 主催：(一社)九州経済連合会、(社)韓日経済協会
- 内容：九州・韓国の企業による全産業分野を対象とした商談会。

【併催事業】

※ビジネス商談会と同時開催

<先進機器商談会>

- 主催：(一財)日韓産業技術協力財団
- 内容：医療・介護機器分野を対象としたオールジャパンの日本企業と韓国バイヤーによる商談会。

<韓国青年人材採用相談会>

- 主催：駐福岡大韓民国総領事館、(社)韓日経済協会、(財)韓日技術協力財団
- 内容：日本企業への就職を希望する韓国大学卒業(予定)者と韓国人材の採用を希望する日本企業の個別面



第22回会合は、外務省が認定する「日韓国交正常化50周年記念事業」として実施されます。

MOUを活用したベトナムとの経済交流

- 2015年度は、中央政府に加え、日系支援機関、現地企業等とのネットワーク構築を図り、九州企業のベトナム進出支援に繋げていくため、2016年2月21日～26日で、経済交流ミッションを派遣。食品・食品加工商談会や環境・農業プロジェクトへの支援等を実施し、よりビジネス志向なミッション派遣を図る。11月～12月で参加者を募集予定。
- 九州各県・政令市等の動きとも連携するべく、関係機関連絡協議会を設置し、各機関の取組と連携し、情報共有・戦略的広報協力等を図る仕組みを創設。第1回は7月に実施し、第二回は11月～12月を予定。
- 2015年11月17日(火)には、日本アセアンセンターと共催で、ベトナム計画投資省副大臣を招いた「ベトナム投資セミナー」を実施する予定。ベトナム投資環境等について情報把握し、ミッション派遣、次年度事業へと繋げる。

ベトナム投資セミナー

- 日時: 2015年11月17日(火) 9:30～12:30
- 場所: 福岡市内会場(TKP博多駅前シティセンター)
- 定員: 100名
- 主催: ベトナム計画投資省、駐日ベトナム大使館、国際機関日本アセアンセンター、(一社)九州経済連合会、九州経済国際化推進機構
- 内容(九州・ベトナム経済交流ミッション2016)の説明調整中)
 - 挨拶 : ベトナム計画投資省 ○○副大臣
 - 基調講演: 同省 ド・ニャット・ホアン 外国投資庁 長官
 - 講演 : ベトナム商工省、農業・農村開発省ほか



ベトナム投資環境の普及

各分野での最新情報、先進事例を把握

九州・ベトナム経済交流ミッション2016

- 日時: 2016年2月21日(日)～26日(金)
- 規模: 企業、経済団体等40～50名程度

九州経済国際化推進機構(麻生会長: 団長)	
九州ベトナム友好協会(矢頭会長: 副団長)、 北九州ベトナム協会(山田会長: 副団長)	
九州内企業、商談会参加企業	K-RIP(環境PJ団)
支援	
九州地域産業活性化センター、貿易研修センター	



関係機関連絡協議会

- 構成: 在福岡ベトナム総領事館、九州ベトナム友好協会、北九州ベトナム協会、JETRO福岡九州各県・政令市九州経済産業局(一社)九州経済連合会 等
- 第1回概要:
 - ・日時: 平成27年7月23日(木) 15:00～17:30
 - ・場所: 九州経済産業局



各事業での課題を抽出し可能な限り反映

九州ワイドで、連携した広報を実施

※本年度ミッション派遣を予定している県・政令市と連携し、本年度の集大成としてミッション派遣を実施できるよう連携

日程	機構団	業種毎企業団
2/21 SUN	福岡 → ホーチミン	
2/22 MON	現地経済・投資環境勉強会、企業視察	
	総領事館表敬	食品・食品加工商談会
2/23 TUE	人材育成機関等訪問・視察	日系企業との座談会
2/24 WED	ホーチミン→ハノイ	選択制 自由行動 ホーチミン→福岡
	【表敬】現地政府、大使館表敬 【企業】日系企業との座談会	
2/25 THU	視察、自由行動	
2/26 FRI	ハノイ → 福岡	

台湾との経済交流

- 2012年6月の九州経済連合会と中華民国工商協進会とのMOU締結以降、九州と台湾との経済交流が活発化。
- 2013・2014年度「日台産業協力架け橋プロジェクト」において、九州と台湾の双方向でミッションを派遣し、セミナー及び商談会等を実施。
- 2015年度は、「食」をテーマとしたセミナー、台湾からのバイヤー招聘事業等を展開。

台湾投資・ビジネス拡大セミナー

1. 日時 : 2015年9月29日(火)13:30~17:00
2. 会場 : 電気ビル共創館(福岡市)
3. 主催 : 台湾貿易センター福岡事務所
九州経済国際化推進機構
4. 参加者 : 92名
5. 内容 : 台湾への外食産業の進出事例を中心とした講演等を実施。



セミナーの様様

台湾バイヤー招聘事業

自治体及び団体等が連携して実施する台湾との商談会等に対して、台湾バイヤー招聘に要する費用の一部を支援。

1. 「FOOD EXPO Kyushu 2015」(2015年10月6日~12日)に合わせて実施する事前相談会
 - ◆2015年10月7日(水) 福岡市
 - ◆2015年10月8日(木) 熊本市



事前相談会の様様

日台産業協力架け橋プロジェクト関係

2016年6月の台湾ミッションに向けて、台湾及び九州関係機関との連絡会議等を開催。

- ◆2016年3月2日(水)、5月の2回開催予定
- (参考)下は前回の架け橋事業の様様(2015年3月4日~6日、台北市)



2015九州・台湾経済交流セミナー



台湾総統府表敬訪問



裕毛屋崇徳店現地調査(台中)

2. 「漢神アリーナ日本物産展」(2016年2月3日~16日)に合わせて実施する「九州食品輸出拡大商談会」
 - ◆2016年2月3日(水)会場:台湾高雄市 漢神巨蛋(アリーナ)百貨店
主催:熊本市、熊本県、国際化推進機構、福岡商工会議所
招聘バイヤー:ジェイソonz ほか
(併催事業)
※2月3日(水)~16日(火)(14日間) (注)2/8春節
商談会参加企業は、翌日から漢神アリーナの新春イベントとして開催される「九州物産展」に出展。

● 九州企業の海外展開を支援するため、各県において、「海外展開支援施策説明会」を開催。

※主な説明機関：日本貿易振興機構、中小企業基盤整備機構、国際協力機構、知財総合支援窓口、工業所有権情報・研修館、日本貿易保険、海外産業人材育成協会、開催自治体、地銀ほか

※併せて説明機関による個別相談会も実施(事前予約制)

■ 海外展開支援施策説明会in大分

日 程：平成27年7月1日(水) 13:00～17:20
場 所：全労済ソレイユ(大分市) 参加者：47名



福岡会場の様子



大分会場の様子



鹿児島会場の様子

■ 海外展開支援施策説明会in宮崎

日 程：平成27年7月2日(木) 13:00～17:20
場 所：KITENビル(宮崎市) 参加者：31名

■ 海外展開支援施策説明会in熊本

日 程：平成27年7月8日(木) 13:00～17:00
場 所：TKPガーデンシティ熊本(熊本市) 参加者：48名



佐賀会場の様子



熊本会場の様子



福岡会場(2月)の様子①

■ 海外展開支援施策説明会in鹿児島

日 程：平成27年7月9日(木) 13:00～17:00
場 所：サンプラザ天文館(鹿児島市) 参加者：35名

■ 海外展開支援施策説明会in佐賀

日 程：平成27年7月22日(水) 13:00～17:10
場 所：佐賀市市民活動プラザ(佐賀市) 参加者：41名

■ 海外展開支援施策説明会in長崎

日 程：平成27年7月23日(木) 13:00～17:00
場 所：ホテルセントヒル長崎(長崎市) 参加者：64名



長崎会場の様子



宮崎会場の様子



福岡会場(2月)の様子②

■ 海外展開支援施策説明会in福岡

日 程：平成27年7月29日(水) 13:00～16:50
場 所：八重洲博多ビル(福岡市) 参加者：69名

■ 海外展開支援施策説明会in福岡(2月)

日 程：平成28年2月10日(水) 13:30～16:45
場 所：ホテルレオパレス博多(福岡市) 参加者：77名

海外販路開拓支援

- 東アジア地域から食品関係の海外バイヤーを招聘して「九州食品輸出商談会 in 熊本」を開催。「九州食の展示商談会2015 in くまもと」と同時開催し、九州・沖縄の海外販路開拓の機会を提供。

■ 九州食品輸出商談会 in 熊本

■ 日 程：平成27年11月18日(水)～19日(木)

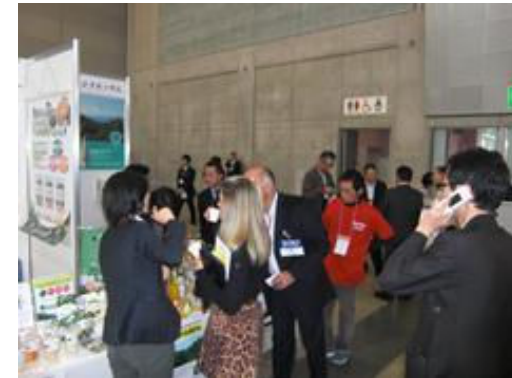
■ 場 所：グランメッセ熊本(熊本県益城町)

■ 主 催：熊本市、熊本県、くまもとうまかもん輸出支援協議会、熊本県貿易協会、

ジェットロ熊本、九州経済国際化推進機構

■ 対象企業：九州・沖縄各県の食品メーカー等

■ 海外バイヤー：6社(中国、香港、シンガポール、台湾、インドネシア)



(3) 対日投資促進事業

中国・上海との経済交流

- H27年3月、H26年9月に九州経済連合会と新滬商連合会間で締結したMOUのフォローアップのため、九州側が上海を訪問。その際、新滬商連合会に九州招聘を要請。H27年6月、この要請に応じ、対九州投資、環境・観光交流等のビジネスチャンスを探ることを目的に、同連合会の鄭永剛会長率いる訪問団17名が九州を訪問。
- 新滬商連合会と九州各県・政令市、経済界等との経済交流の強化を図るため、オール九州の官民が一体となって同訪問団を迎え入れ、意見交換会、夕食懇談会、福岡市・北九州市・熊本県での現地視察等を実施。
- 今回新たに新滬商連合会、九経連、福岡市の3者により、経済・投資交流を一層促進するためのMOUを締結。

1. 上海新滬商連合会 九州訪問団

日程：平成27年6月14日(日)～17日(水) 訪問団団員：17名

○ 新滬商連合会 九州訪問団との意見交換会

概要：九州、上海双方代表からの挨拶。福岡市、福岡地所から国家戦略特区、不動産市場、九州の魅力や投資環境についての事例発表を行い、官民で九州への投資を歓迎する旨を表名。その後、意見交換を実施。

○ MOU締結式

概要：九州と上海間の投資、貿易、観光等の交流拡大のため、新滬商連合会、九経連、福岡市の3者によりMOU締結。

○ 新滬商連合会 九州訪問団との夕食懇談会

概要：MOU調印後、上海新滬商連合会と九州各県・政令市、経済界等による、夕食懇談会を実施。九州側31人、上海側17人の出席により九州への投資誘致に関する懇談がなされた。

○ 現地視察(福岡市・北九州市・熊本県)

概要：企業誘致に繋げるため福岡市(天神地区、ウオーターフロント地区、アイランドシティ)・北九州市(スマートコミュニティ・北九州水素タウン、北九州学術研究都市)・熊本県(南阿蘇)での現地視察を実施。



(鄭永剛 上海新滬商連合会会長)



(麻生泰 九州経済国際化推進機構会長)

マレーシアとの経済交流

- 2015年11月25日、マレーシアとの経済交流を通じて相互の理解促進と友好を深め、両国・地域の産業・経済のさらなる発展を目的として、マレーシア投資開発庁（Malaysian Investment Development Authority : MIDA）との間で経済交流に関する覚書（MOU）を締結。
- 今回のMOU締結を機に、今後、九州でのセミナー開催や現地への調査ミッション団の派遣、企業マッチング事業等の実施を進めていく。

1. マレーシア投資開発庁（MIDA）とのMOU締結式（大阪市）

日程：平成27年11月25日（水）

○経済交流に関する覚書（MOU）の調印は、帝国ホテル大阪にて、マレーシアのムスタパ国際通商産業大臣及び九州経済産業局の大久国際部長立会いの下、九州経済国際化推進機構の麻生泰会長とマレーシア投資開発庁のアズマン・マハムド長官により行われた。

○MOU締結相手であるマレーシア投資開発庁（Malaysian Investment Development Authority : MIDA）は、マレーシアの産業発展を担う国際通商産業省の傘下であり、マレーシアに海外企業が進出する際の窓口、インフラの確保や建設の許認可取得などに関する支援を行っている機関。

○マレーシアは、シンガポールとの近接性があり、ガス等の天然資源に加え、積極的な海外からの投資誘致やルックイースト政策に基づく人材育成等により成長を遂げている。そして、アセアン諸国の中でも一人当たりのGDPや所得はタイやベトナム等と比較してかなり高い水準となっており、これまで進出していた製造業だけでなくサービス業や新分野（農林水産物輸出、観光産業等）等、幅広い分野への市場開拓が期待できる。

また、イスラム教徒が国民の多数を占める（約6割弱）ため、ハラールビジネスハブ化を進めており、中東等の他のイスラム圏へのビジネス展開の足掛かりとしても期待がもたれている。



（マレーシア投資開発庁（MIDA）とのMOU締結式の様子）



（調印後の記念撮影）

(4) グローバル人材事業

人材交流事業 — 留学生等活用支援 —

- 留学生と企業との交流会やセミナー等に関する情報を自治体と連携しながら発信するとともに交流会事業を支援。
- また、人材獲得競争が激化する中で、人材マッチングの多様化に伴い、タイムリーかつスピーディーな「出会いの場」を提供するため「九州地域におけるSNSを活用した人材マッチング事業」をトライアル的に実施。事業については、ファーストコンタクトとしてのマッチングに有用であり、九州におけるマッチングの新たな手法として選択肢の幅が拡充。
- マッチング期間は3ヶ月（平成27年11月～平成28年1月）であったが、マスコミの関心度が高く、WEBサイトのアクセス数の増加、九州内外からの反響大。（NHKおはよう日本、NHKワールド放映、新聞紙面掲載）

■ 九州地域におけるSNSを活用した人材マッチング事業



参加者は、留学生95名、企業数16社。
実証実験期間中の内定者は4名。
(現在においても個別面談進行中)

FACEBOOKドラゴンゲート九州

【公開型】求人票、企業PR



【非公開型】留学生の自己PR動画



九州企業のアジア展開の加速

■ 情報発信

九州の各自治体が開催する人材交流フェア、セミナー等について、当機構のホームページ、九州グローバル産業人材協議会、九州経済産業局のホームページ、メルマガ等のツールを活用し、企業、教育機関、自治体向けに幅広く情報発信。

■ 人材交流事業

2月16日(火)開催 大分県留学生インターンシップ報告会 & 企業と留学生の交流会 (参加者80名、関係者14名)